

『端末持ち帰りの際の活用ルール』について(小学生用)

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、『端末持ち帰りの際の活用のルール』を定めました。このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1. 目的

学校から持ち帰る端末(iPad または Chromebook)は、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることを以外に使いません。

2. 端末使用の注意点

- ① 学習だけに使用します。
- ② なくしたり、盗まれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けます。
- ③ 持ったまま走ったり、地面に直接置いたりしません。
- ④ かばんの下においたり、かばんの底に入れたりしません。
- ⑤ 水をかけたり、しっけの多いところでは使いません。また、日光の下やエアコンなどの近くに置きません。
- ⑥ 指で触れる、または、専用のペンを使います。鉛筆やペンで触れたり、落書きしたり、磁石をくっつけたりすることは絶対にしません。
(磁力にとっても弱いです。)

3. 保管について

家の人の目の届くところに置いておきます。家の人とよく相談してください。

4. 健康のために

- ① 端末を使うときは、正しい姿勢で画面から30cm 目を離して使いましょう。
- ② 30分に一度(20秒程度)は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませましょう。
- ③ 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず細かく休けいしながら使います。(寝る1時間前には使わないようにしましょう。)
- ④ カーテンや照明環境の工夫、端末の角度の調整で光源の画面への映り込みを調節するようにしましょう。

5. 安全に使うために

- ① もしもあやしいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、家の人と先生に知らせてください。
- ② 自分が借りた端末を他人に貸したり、使わせたりしません。
- ③ 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上(クラウド等)に絶対にあげません。
- ④ 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込まないこと。(SNSなどは一切使用してはいけません。)
- ⑤ カメラ(写真・動画などの撮影機能)は学習以外で使ってはいけません。
- ⑥ インストール、ダウンロードなどは絶対に行わないでください。
- ⑦ デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定の変更については先生や修理をする人が使いにくくなるので、勝手に変えないでください。

6. 不具合や故障

端末本体やその付属品(ケーブルや充電器)を破損してしまったときや、なくしてしまったときは、すぐに学校へ連絡してください。

なお、わざとこわしたり、なくしてしまったりした場合には弁償してもらうこともあります。

7. 使用の制限

『端末持ち帰りの際の活用のルール』が守れないときは、端末を使うことができなくなることもあります。

借りているものということを忘れずに、ルールを守って有効に活用しましょう。

タブレット端末の正しい使用方法につきましては、必ず各ご家庭にて、お子様と一緒に話し合ってくださいようご協力をお願いいたします。